

# 第6回ホームカミングデー「母校に帰る日」11月3日(金) パネル講演会、専門部交流会・講演会、懇親会 学年同窓会(26・27・36・37・46・47回生)のご案内

(この案内は26・27・36・37・46・47回生の方にお送りしています)

愛知県立横須賀高等学校  
愛知県立横須賀高等学校同窓会  
東海市高横須賀町広脇1 電話 0562-32-1278

## ～「異路同帰」横高のころ～

校長 天野 透

中国の古典『淮南子』に「異路同帰」の語がみえます。路を異にして帰を同じうす、と読み下し、行く道は異なっている、帰り着くところは同じである、と言う意味です。

本校で昭和46年から7年間校長を務められた竹内實先生は、毎年この言葉を卒業生への饒の言葉として贈っています。

『学校を卒え、家庭を離れ、諸君は、自ら選んだ道を、それぞれ別々に歩むのである。……つまり「異路」を歩むのである。しかしながら、その心は、かならず、同じ「横高のころ」、冬の寒い教室の日だまりで議論した、あの時のひたすらなころ、夏の暑い運動場で友と励まし合った、あの時の一途なころをよみがえらすことになるにちがいないのである。……それが「同帰」の意である。』

ホームカミングデー「母校に帰る日」は、創立90周年を機に、横高31回生～33回生の有志が実行委員となり、50歳を過ぎたら自分自身を見つめ直すために「母校へ帰ろう」、「在校生の力になろう」という趣旨で始まったものです。まさしく「異路同帰」のころであり、「横高のころ」ではないでしょうか。40歳、50歳、60歳になられた卒業生の方々を中心に招き、今年は36・37回生の代表によるパネル講演会・ミニ講義を行います。多くの同窓生が参加され、旧交を温め「横高のころ」を語り合う機会としていただきたいと思います。



校長  
天野 透

## ～同窓会員による専門部会の充実をめざして～

同窓会長 青木忠彦(高26回生)

同窓会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。横須賀高校創立90周年を機に始まったホームカミングデー「母校に帰る日」も今年で6回目となります。昨年は、はじめて35・36回生の合同同窓会を開催し、多くの同窓生のご来場を頂き、誠にありがとうございました。

さて、同窓会員の皆様の中には、様々な分野で活躍されている方が多数おられることと思います。同窓会として「専門部会」を立ち上げましたが、研究・開発、医・歯・薬・看護、商・工・農・土業、芸術・報道、行政、教育の6部会に再編し、「業種別ネットワークの充実」を図りたいと考えています。

毎年実施されるホームカミングデーの時に同窓生が集まり、旧交を温める機会にするとともに、専門部会を中心に母校、横須賀高校の現役生徒のキャリア教育に寄与していくことで、横須賀高校および同窓会の更なる発展に努めてまいりたいと考えています。11月3日には、多くの同窓生が集い、絆をさらに一層深めて頂ければ幸いです。



同窓会長  
青木 忠彦(高26回生)

期 日 平成29年11月3日(金・祝)

会 場 体育館(パネル講演会)、教室(ミニ講義)、視聴覚室(講演会)、学年同窓会(当日案内)

日 程	8:30～8:50	講師受付	〈正面玄関〉
	8:50～9:20	一般受付	〈正面玄関〉
	8:50～9:20	パネル講演会・ミニ講義講師打合せ	〈図書館〉
	9:30～11:30	パネル講演会	〈体育館〉
	13:10～14:10	ミニ講義	〈各教室・特別教室〉
	14:20～15:10	HR(生徒)	〈各教室〉
	14:00～14:50	学年同窓会(26・27、36・37、46・47回生)	〈体育館他〉
	15:00～16:30	専門部会・講演会	〈視聴覚室〉

※来場者の控室は、本館1階の会議室です。(飲み物、お菓子等を用意しています。)

※駐車場がありませんので、公共交通機関で来校ください。

※今年度はPTAによる昼食のバザー(カレーライス)は実施しません。

### ◇卒業生パネル講演会

各界で活躍されている36回生・37回生の5名(☆印)が、高校・大学時代と現在の仕事について語ります。

### ◇ミニ講義

上記のパネラーに15名の卒業生を加えて、20名の卒業生が高校時代から現代までを語ります。

回生	氏名	勤務先
☆36	早川 敦	東北福祉大学特任准教授(仏教専修科)
☆36	大島 啓一	静岡県立静岡がんセンター研究所遺伝子診療研究部 部長代理
36	奥村 貴子	株式会社AskAt執行役員 薬理部門統括
36	浅田 岩男	大府市教育委員会 学校教育課長
36	立岩 優征	社会保険労務士法人日本人財化センター代表
36	野畑 和夫	医療法人友和会 のばたクリニック 理事長
36	山口 修治	株式会社電通デジタルプラットフォームセンター センター長
36	田村由美子	学校法人坂田学園東海めぐみ幼稚園 教諭
36	蟹江 智彦	株式会社オートネットワーク技術研究所 業務部試験開発室 室長
☆36	ガードナー裕子	ロンドン補習授業校小学部担任、施設介護職
☆37	安倍 康一	株式会社イー・ホールディングス代表取締役会長
☆37	荻須 茂生	荻須総合法律事務所 所長(弁護士)
37	岩田 久徳	東海市立加木屋小学校 教頭
37	田川 弘樹	東浦町教育委員会 学校教育課 主任指導主事
37	山本 晃司	あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センター 発酵バイオ技術室長
37	佐山 和弘	行政書士さやま法務コンサルティング 代表(行政書士)
37	今井 篤	新日鉄住金(株)名古屋製鉄所 安全環境防災部長
37	細井 和美	阿久比町立英比小学校 教諭
37	竹内 誉人	トヨタ自動車(株)無機材料技術部エネルギー変換材料室
37	神谷 涼子	2級キャリアコンサルティング技能士 精神保健福祉士

### ◇学年同窓会 (26・27、36・37、46・47回生)

懐かしい同級生や恩師の先生方との再会の場ですので、ぜひお出かけください。

〈世話役〉 26回生：長谷川景子 27回生：白羽恵司 36回生：藤木克晴・古田ちさと・松尾義則  
37回生：服部誠、岡村雅浩、河野光代、新海由紀子 46回生：飛田野芳佳 47回生：蟹江紗代

### ◇専門部会・講演会

25回生・安井 直 氏(やすい内科、知多郡医師会長)のご講演  
「住み慣れた地域で最後まで暮らせる街づくり(地域包括ケア)への関わりについて」

略歴 昭和29年9月22日生、東海市高横須賀町出身  
昭和48年 横須賀高校卒業  
昭和48年 名古屋市立大学経済学部入学  
昭和51年 名古屋保健衛生大学医学部入学  
昭和57年 名古屋保健衛生大学医学部卒業  
昭和59年 同大学臨床系大学院循環器学専攻入学  
昭和63年 藤田学園保健衛生大学大学院修了(医学博士取得)  
平成元年5月 同大学医学部内科病院講師  
平成3年4月 同大学医学部内科講師に昇任  
平成4年4月～平成6年9月迄 循環器内科医局長  
平成9年3月 大府市桜木町にて「やすい内科」を開業、現在に至る



安井 直 (高25回生)

### ◇専門部交流会

同窓生の業種別ネットワークの構築をしました。同窓会ホームページをご覧ください。

	専門部会	顧問	部会長
①	研究・開発	小野 珠乙	森田 耕治
②	医・歯・薬・看	稲坂 博	早川 直義
③	商・工・農・土業	中山 信義 新美 範恭	竹内 栄道
④	芸術・報道	浅井 宏	大島 登
⑤	行政	北川 明夫	佐治 錦三
⑥	教育	小宮 克裕 加来 正晴	庄子 亨

### ◇ホームカミングデー懇親会(同窓会主催、学年同窓会、専門部会の懇親会を含む)

午後5時30分 東海市商工センター(東海市役所南東) 参加費 3,000円